

予算議会の 委員会審議

『おでかけパス』で赤いベレー入浴料割引 市が阿寒観光振興公社と協議を約束

今回から、村上かずしげ議員が所属している「経済建設常任委員会」の審議の主な内容を紹介します。

おでかけパスポート地区別交付状況

区分	交付人数	交付率%
釧路地区	9,946	23.31
阿寒地区	271	19.18
音別地区	498	20.08
合計	10,317	23.14

交付者数はR6.1.20-7.1.19

70歳以上の方が5百円でおでかけパスポートを買い、バスに百円で乗れる制度があります。しかし、バス路線の少ない阿寒地区は、交付率が

布伏内工業団地のリニューアルを

新しい工業団地を探すため680万円ほどの予算が提案されました。しかし、新しい工業団地を探すより、既存の団地をしっかりと活用することの方が大切です。

村上議員は、高速道路のインターにも近い布伏内工業団地のことを取り上げました。稼動している工場は一つだけ、廃屋となつた工場が並び、とてもすたれています。廃工場を撤去し、整備すれば可能性のある工業団

地のはずなのに・・・



鎌倉ハムの廃工場

分譲地はほとんど売れてはいるのですが、「あとは野となれ山となれ」と言わんばかり。土地所有主に廃工場の撤去を求め、市もきちんと管理責任を果たせと求めました。



4%も低くなっています。
山花温泉リフ
レでは指定管理者の自主事業で、お出かけパスを見せると、入浴料金を120円、

値引きする制度があります。

「同様の制度を赤いベレーでもできないか」と質問。利用者にも喜ばれ、集客増につながる可能性も高いことから、市も赤いベレーの施設管理者と早期に協議していくと答弁しました。

結論はこれからですが、導入の可能性が大きく膨らみました。

西港国直轄港湾工事を見直せ

西港の整備は国の事業ですが、市には応分の負担があります。とくに国際バルク戦略港湾にかかわる航路・泊地の浚渫は7年度は事

業費39億円、市の負担金は5.8億円。多額のお金をかけても、貨物量は増えません。

費用対効果を考えて、工事の縮小を国と話し合うよう求めました。

市は必要な事業との考えを崩しませんでした。市は必要の軽減、費用対効果は考えていくと答弁しました。

(単位 万円)	4年	5年	6年	7年	7年度市負担金
島防波堤	82000	199000	109700	69600	10440
新西防波堤	3000	34100	53800	56300	8445
航路泊地	27100	257200	349800	263200	39480
西港合計	112100	490300	513300	389100	58365